

✦ contents.

羽幌町総合振興計画策定のための町民アンケート集計結果 ②

データで見るはぼろの1年 ⑧

離島地区の“光回線”整備工事完了 ⑫

食育シリーズvol.12 | 桜餅に挑戦！ ⑮

情報プラザ | インフルエンザにご注意ください ⑱



今月の表紙 | 羽幌少年スキー学校
(写真: 広報担当)

羽幌町総合振興計画策定のための 町民アンケート集計結果

町では、平成24年から10年間を計画年とした次期「羽幌町総合振興計画」の策定に向けて、町民のみなさんの意見を広く取り入れるためアンケート調査を昨年実施しました。

アンケートにご協力いただいた皆さまにお礼申し上げますとともに、その集計結果がまとまりましたので、今月号で町民アンケートの集計結果の概要をお知らせします。

今後、一般公募の委員を含む「まちづくりはばる委員会」などにより、結果を充分検討し、皆さんのご意見やご提案を計画に反映させていきます。

アンケート実施方法

各方面区6世帯（方面委員と方面委員が地区で依頼した5世帯）と希望者に調査票を配布し回収

アンケート実施期間

平成22年10月14日～11月11日

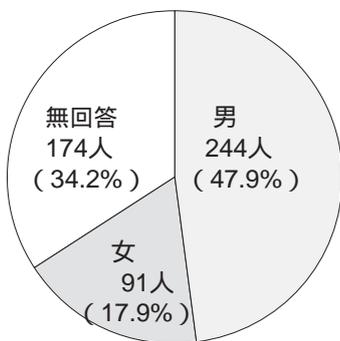
回収率 86.6%

配布 588世帯
回収 509世帯

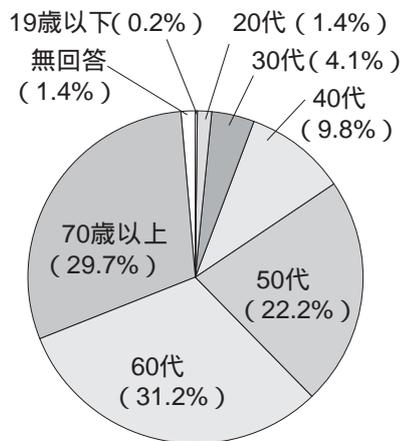
アンケートはこのほか小学生、中学生、企業を対象にも実施しています。町民アンケートを含め、アンケートの集計結果の詳細は町ホームページに掲載しているほか、役場と天売、焼尻両支所、公民館、健康センターで閲覧できますので、ご希望の方はご覧いただけます。

※ 回答者について

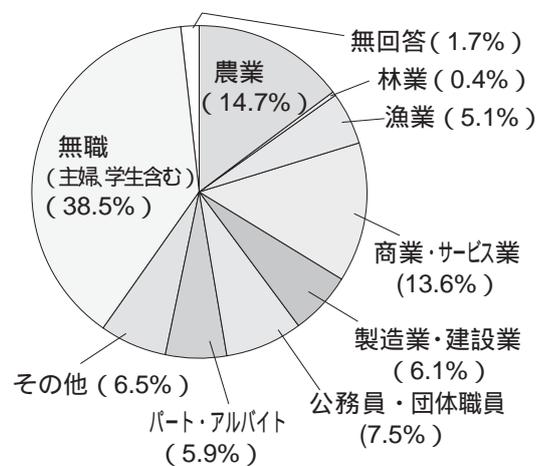
男女構成比



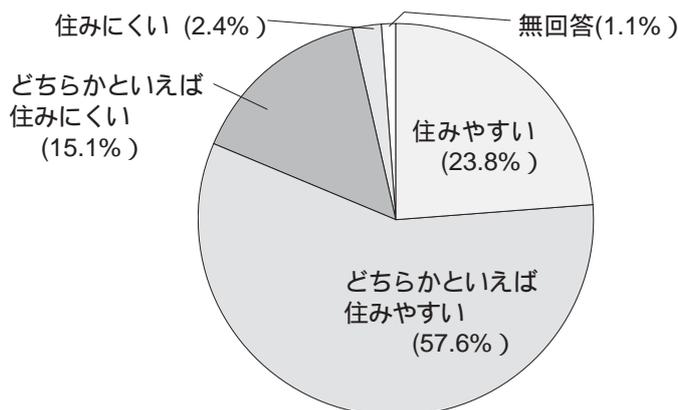
年代構成比



職業構成比



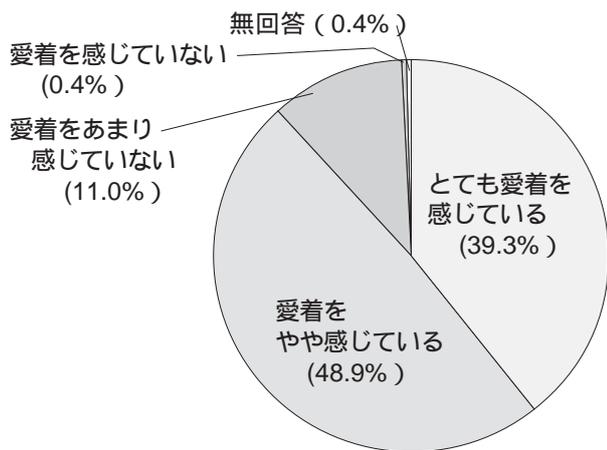
Q 現在の羽幌町の住み心地をどのように感じていますか？



「どちらかといえば住みやすい」が57.6%で最も多く、「住みやすい」と答えた23.8%を合わせると、全体の8割を超えています。



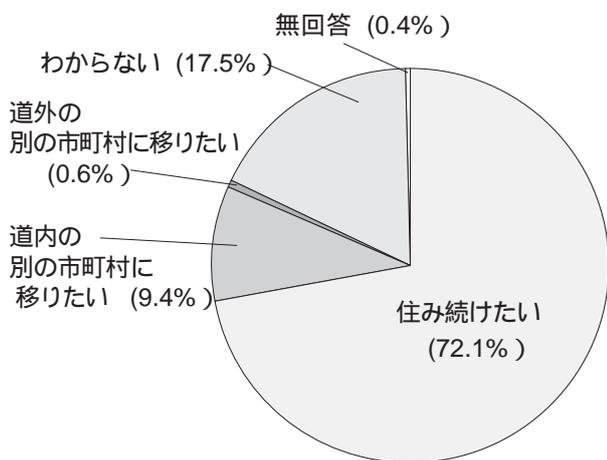
Q 羽幌町に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか？



「愛着をやや感じている」が48.9%と最も多く、次いで「とても愛着を感じている」が39.3%となっており、合わせると概ね9割近くの回答者が羽幌町に愛着があると回答しています。

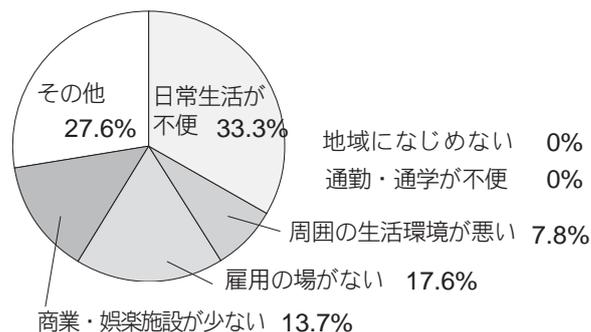


Q これからも羽幌町に住み続けたいですか？



概ね7割の回答者が今後も羽幌町に定住したいという回答であり、「道内・道外の別の市町村に移りたい」という回答は少数となっています。

Q 別の市町村に移りたいと答えた理由

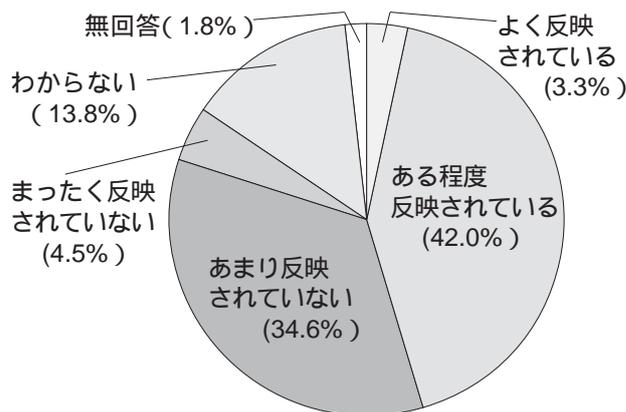


移りたい理由は「日常生活が不便」が多く、「その他」では、医療関係の不安や不備の声が多く挙げられており、医療対策が重要な課題と考えられます。

Q 町民の意向がまちづくりにどの程度反映していると思いますか？

「よく反映されている」と「ある程度反映されている」を合わせると45.3%となっています。

一方、「全く反映されていない」「あまり反映されていない」を合わせると39.1%で、意見・要望等の意向がまちづくりに反映されていると答えた方が若干上回る結果となっています。

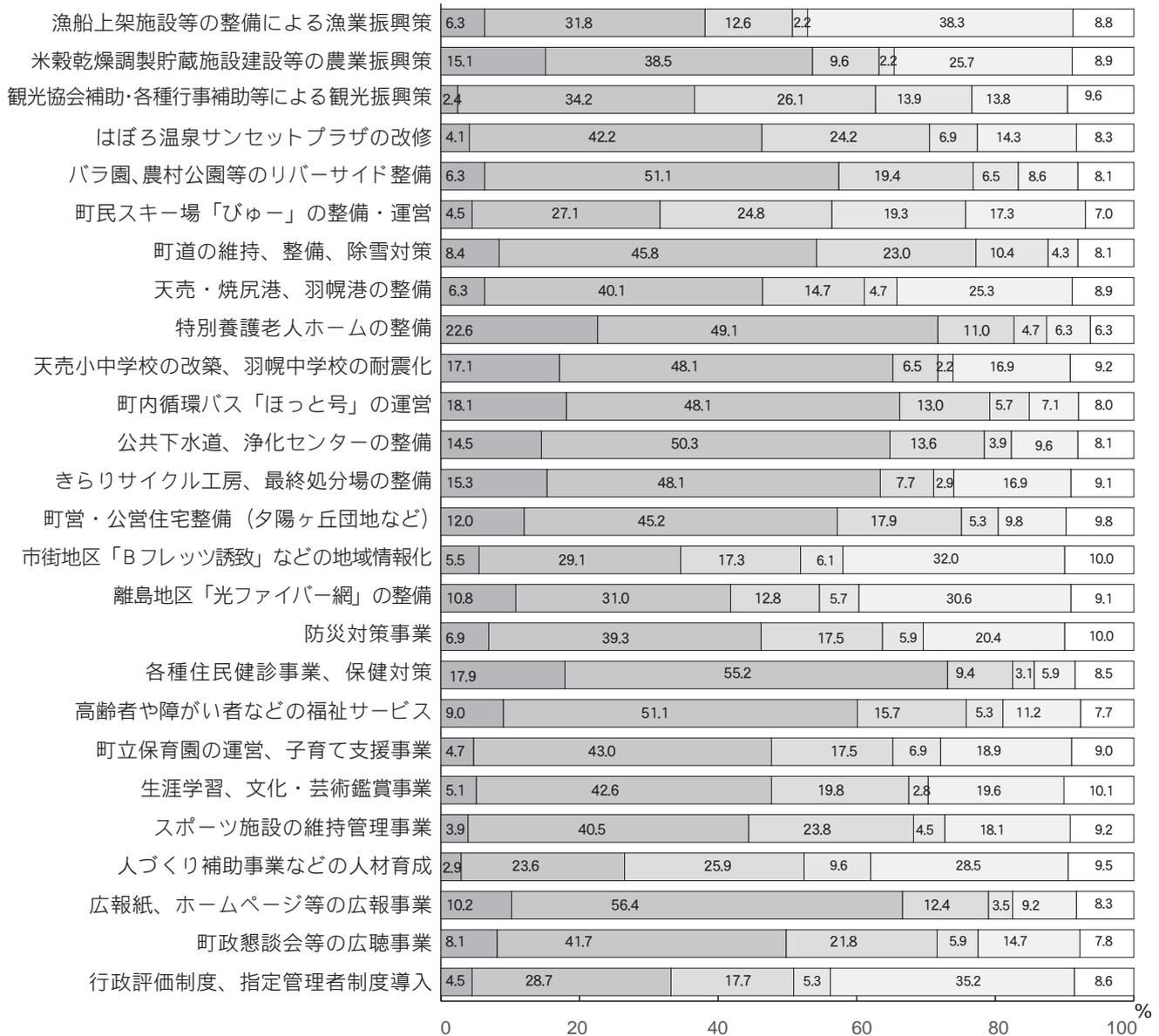




平成14年策定の 羽幌町総合振興計画「ほっとプラン21」の取組みについて

どのように感じていますか？

高く評価する
 まずまず評価する
 あまり評価できない
 評価できない
 知らない・わからない
 無回答



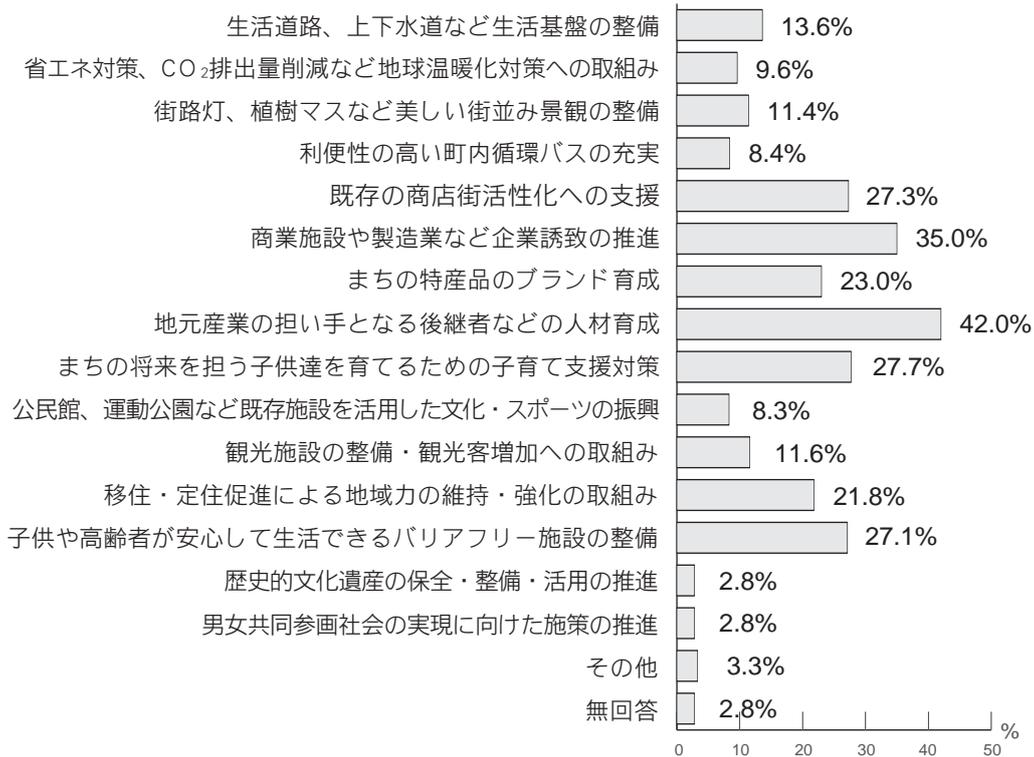
これまで「総合振興計画ほっとプラン21」（平成14～23年度）をもとにまちづくりを進めてきましたが、その取組みへの評価では、「各種住民健診・保健対策」が「高く評価する」と「まずまず評価する」を合わせて73.1%と最も高く評価されています。

「特別養護老人ホーム整備」「学校の耐震化」「町内循環バス運営」「公共下水道整備」「ゴミ処理体制」「福祉サービス」「広報事業」等は6割を超える回答者が評価しています。反面、「町民スキー場の運営」「観光振興策」「人材育成」分野は評価が低い結果が出ています。

また、「漁業振興策」「港の整備」「地域情報化」「人材育成」「行財改革」については、「知らない・わからない」が多く、周知等について検討が必要と考えられます。



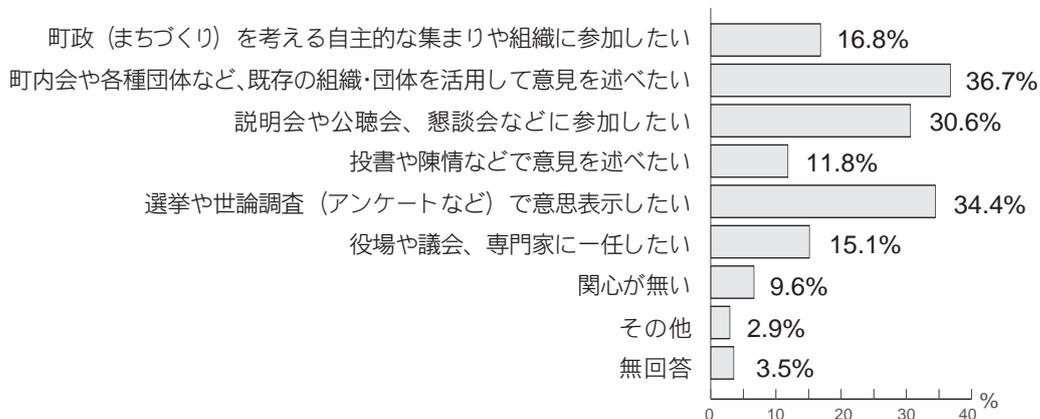
Q いきいきとした魅力ある地域社会の実現のために 取り組むべきことは？ 回答を三つ選ぶ
複数回答



いきいきとした魅力ある地域社会の実現に取り組むべきこととして、「地元産業の担い手となる後継者などの人材育成」が42.0%と最も多く、次いで「商業施設や製造業など企業誘致の推進」、「まちの将来を担う子供達を育てるための子育て支援対策」となっています。また、「既存の商店街活性化への支援」や「子供や高齢者が安心して生活できるバリアフリー施設の整備」もほぼ同程度の回答が得られています。



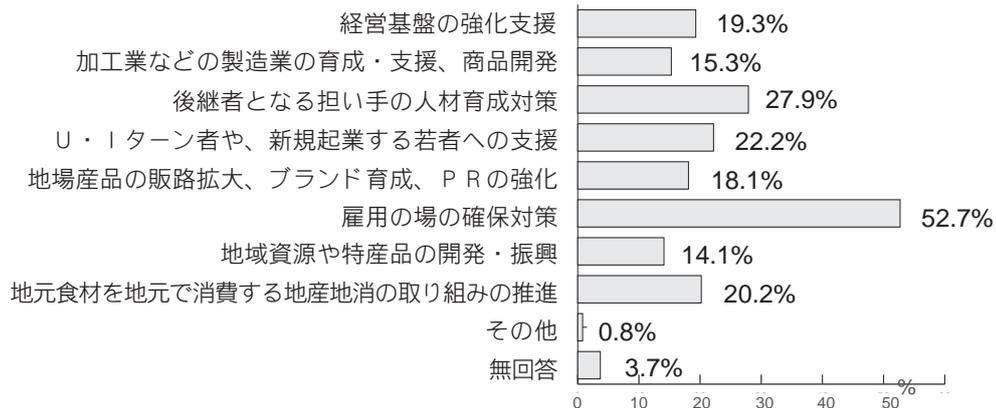
Q まちづくりへの参加方法についてどのようにお考えですか？ 回答を二つ選ぶ
複数回答



「町内会や各種団体など、既存の組織・団体を活用して意見を述べたい」が36.7%と最も多く、次いで「選挙や世論調査（アンケートなど）で意思表示したい」、「説明会や公聴会、懇談会などに参加したい」となっています。

Q 羽幌町の産業振興に必要なことは？

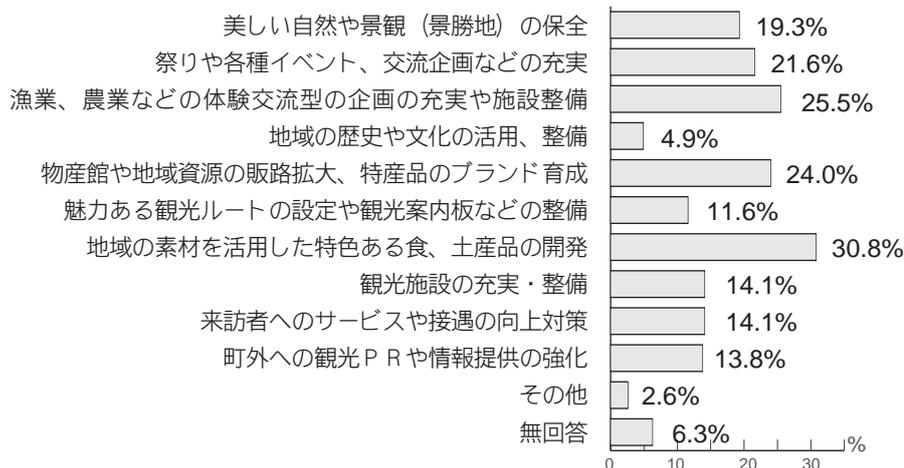
回答を二つ選ぶ
複数回答



「雇用の場の確保対策」が52.7%と多く、回答者の5割以上が必要としています。次いで、「後継者となる担い手の人材育成対策」「新規起業する若者への支援」となっており、地域経済の衰退を抑制するため、雇用の場の確保が課題であり、後継者の人材育成、担い手である若者への支援が求められています。

Q 羽幌町の観光振興に必要なことは？

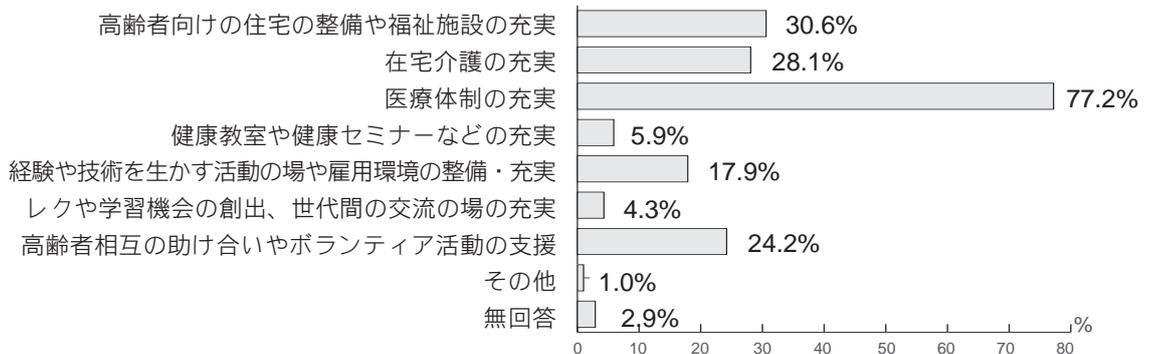
回答を二つ選ぶ
複数回答



地域資源を活用した食、特産品の開発や、地域ブランドとしての商品の育成が必要とする回答がやや多い結果ですが、各項目に平均して回答が分かれています。観光振興の上で、特産品のブランド化、特色ある食・土産品の研究開発、販路拡大に向けた積極的なPR、各種イベント等や体験交流型の企画など課題は広範囲と言えます。

Q 安全・安心なまちづくりに必要なことは？

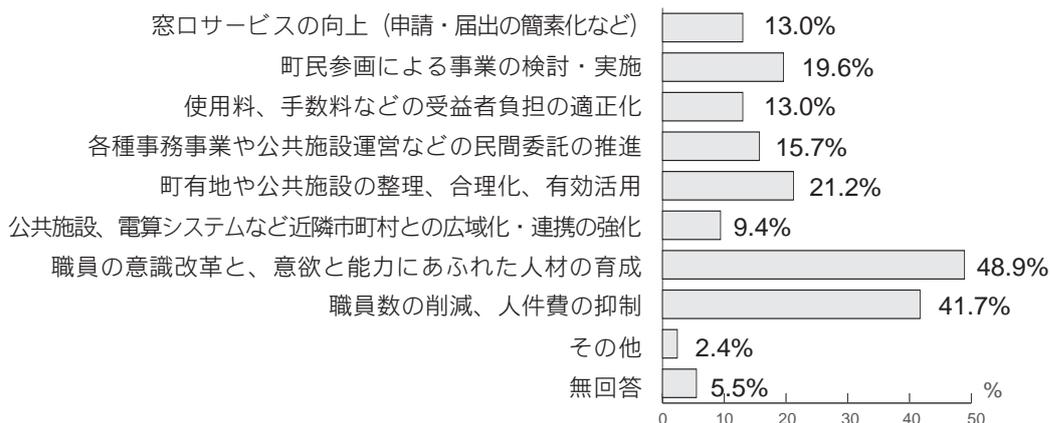
回答を二つ選ぶ
複数回答



「医療体制の充実」が77.2%と最も多く、回答者の約8割が最重要項目としています。次いで「高齢者向け住宅の整備や福祉施設の充実」、「介護の充実」が必要という意見が挙がっています。

Q 自立した行財政運営を進めるために必要なことは？

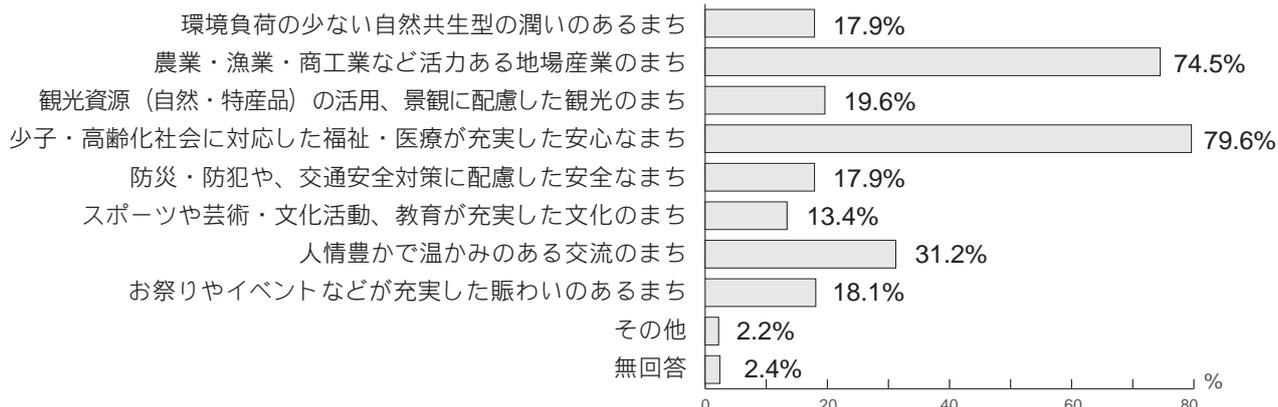
回答を二つ選ぶ
複数回答



「職員の意識改革と、意欲と能力にあふれた人材の育成」と「職員数の削減、人件費の抑制」と答えた回答者が多く、次いで「町有地や公共施設の整理、合理化、有効活用」が挙げられ、少子・高齢化、人口減少社会に対応した職員数等の適正化や公共施設の効率化により、町財政を抑制する意見が挙がっています。

Q 今後、羽幌町をどのような町にしていきたいですか？

回答を三つ選ぶ
複数回答



「福祉・医療が充実した安心なまち」が79.6%と最も多く、次いで「活力ある地場産業のまち」が74.5%となっており、回答者の7割以上がこの二つの項目に回答しています。

また、「人情豊かで温かみのある交流のまち」が31.2%と多く、これらの項目が次期の総合振興計画の基本目標の大きな柱になると考えられます。





データで見るはぼろの1年

2010年版

人口・世帯数の推移状況

平成22年12月末現在の人口は8,189人で、前年と比べて86人(1.04%)減少しました。増減を人口動態別にみると死亡が出生の約2倍で55人の自然減、転出と転入では約1.1倍、31人の社会減となっています。

また、世帯数は3,900前後を推移しており、昨年一年間では5世帯増加しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
人口	8,264	8,259	8,203	8,206	8,205	8,205	8,195	8,182	8,177	8,172	8,184	8,189
男	3,940	3,938	3,909	3,903	3,902	3,901	3,899	3,895	3,889	3,888	3,894	3,894
女	4,324	4,321	4,294	4,303	4,303	4,304	4,296	4,287	4,288	4,284	4,290	4,295
世帯数	3,903	3,900	3,889	3,909	3,921	3,920	3,914	3,909	3,903	3,900	3,902	3,910
(増減内訳)												
出生	2	6	1	4	1	5	5	7	1	4	10	7
死亡	△8	△9	△9	△9	△12	△7	△13	△11	△6	△8	△7	△9
転入	6	13	27	122	18	14	10	9	11	16	20	18
転出	△11	△15	△75	△114	△8	△12	△12	△18	△11	△17	△11	△11
増減計	△11	△5	△56	3	△1	0	△10	△13	△5	△5	12	5



出生

53人

1ヵ月あたり 4.4人

死亡

108人

1ヵ月あたり 9.0人

結婚

35件

1ヵ月あたり 2.9件

転入

284人

1ヵ月あたり 23.6人

転出

315人

1ヵ月あたり 26.2人

離婚

18件

1ヵ月あたり 1.5件

救急出動状況

北留萌消防組合消防署の救急出動回数は374回で、昨年の345回を大きく上回りました。1カ月平均でみると31.2回と毎日出動している計算になります。

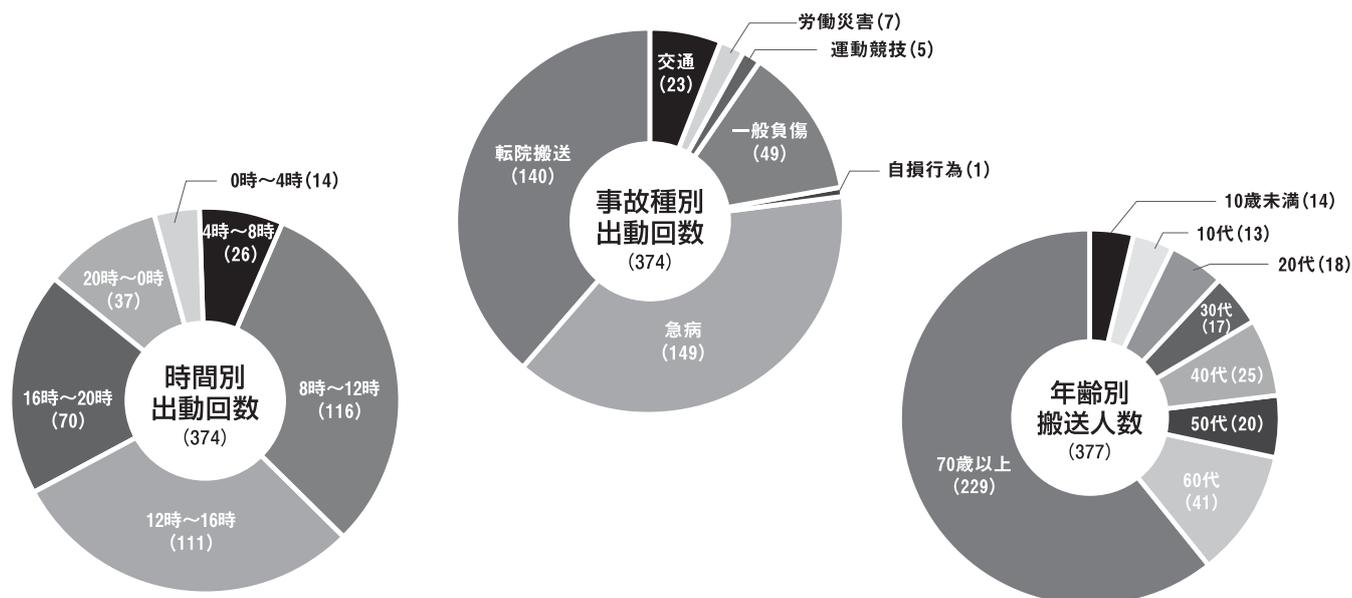
月別の搬送人員をみると2月が最も多く一昨年のほぼ3倍、昨年全体の約15%を占めています。事故種別では急病と転院搬送がほぼ同数となっています。

救急出動

374回

1カ月あたり 31.2回

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出動回数	24	48	26	24	27	29	34	37	27	38	32	28	374
搬送人員	24	56	28	24	25	28	33	36	27	37	32	27	377



交通事故発生状況

昨年の北海道全体の交通事故死者数は前年より3人少ない1215人。ここ数年、減少傾向にありますが、東京都と並んでワーストタイの記録となってしまいました。

羽幌町においては、人身事故件数は昨年よりも減っていますが、1名が亡くなっており、依然、命に関わる重大な事故が発生しています。

交通事故

6件

1カ月あたり 0.5件

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
人身事故件数	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1	6
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
負傷者数	0	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1	6
物損事故件数	13	22	8	4	10	6	4	4	10	3	13	23	120

図書貸出数^{※1}

30,448冊

1日あたり 83.4冊

町民税 (個人)^{※1}

2億8,257万円

1人あたり 3.4万円

乗用車保有台数^{※2}

3,729台

1世帯あたり 1.0台

タバコ消費量^{※3}

2,095万本

1日に1人あたり 7.0本

※1 平成21年度 ※2 平成22年3月末現在(軽四輪含む) ※3 平成22年1月～12月

ごみ収集状況

区分別のごみ収集状況は表のとおりです。昨年との総収集量は対前年で35 t 減少し2,494 t でした。有料化が始まった直後の平成15年の総収集量は2,951 t ですので、年々、各家庭などのごみ発生抑制の意識が高まっていることがわかります。

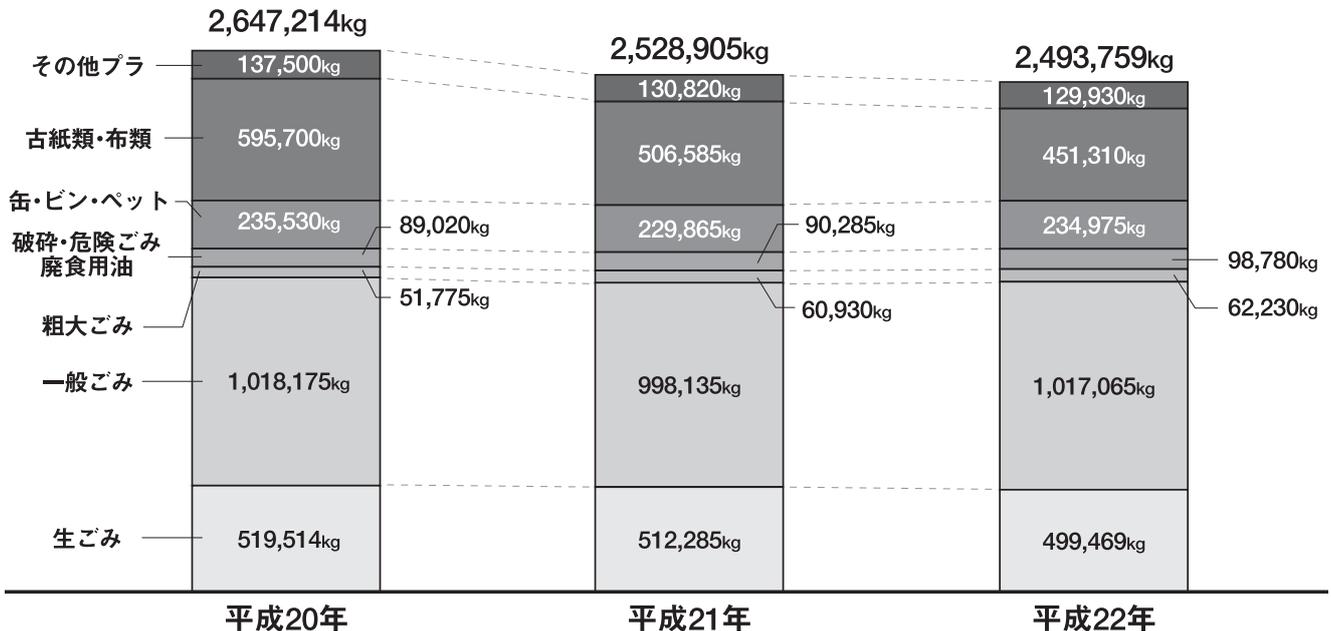
ごみ収集量

2,494 t

1世帯あたり 637.8kg

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
生ごみ	47,257	39,356	45,495	40,707	39,233	38,225	40,490	48,968	39,276	36,086	41,205	43,171	499,469
一般ごみ	64,605	57,815	86,615	93,260	100,150	97,600	83,185	108,635	82,175	78,795	86,445	77,785	1,017,065
粗大ごみ	1,100	1,810	4,265	5,965	4,915	5,315	6,840	7,160	4,740	10,545	4,665	4,910	62,230
破碎ごみ	3,810	3,195	5,705	10,540	10,245	7,910	7,670	7,335	7,455	11,530	6,995	5,220	87,610
スプレー缶	125	120	125	210	150	150	175	150	155	255	165	115	1,895
危険ごみ	325	310	370	435	445	370	355	350	415	510	325	565	4,775
廃食用油	250	225	340	410	425	385	625	415	420	320	270	415	4,500
缶	6,860	4,890	5,550	5,750	6,080	6,520	6,365	7,850	5,790	5,525	5,785	5,365	72,330
ビン	9,890	8,520	15,685	9,940	9,455	9,780	10,180	11,405	9,470	8,910	9,600	8,865	121,700
ペットボトル	3,150	2,870	3,115	3,060	3,190	3,420	3,850	4,945	3,930	3,020	3,330	3,065	40,945
段ボール	17,230	16,105	18,190	21,655	20,915	19,940	21,110	23,045	18,730	18,145	14,520	15,365	224,950
新聞	8,980	9,265	10,430	11,865	10,055	8,610	10,570	10,700	9,825	10,005	9,345	10,570	120,220
雑誌	8,175	6,470	9,205	11,520	9,490	6,975	7,020	7,870	9,455	8,920	8,180	9,205	102,485
紙パック	190	235	300	255	340	270	295	250	280	270	345	305	3,335
布類	0	0	0	0	0	140	0	0	0	0	180	0	320
その他プラ	10,305	9,910	9,720	11,660	11,700	10,355	11,525	13,445	10,185	10,670	10,810	9,645	129,930
合計	182,252	161,096	215,110	227,232	226,788	215,965	210,255	252,523	202,301	203,506	202,165	194,566	2,493,759

(単位:kg)



上水道使用状況

上水道の使用量はほとんどの用途で7月から10月にかけて増加する傾向にあります。一昨年と比較すると家庭用で4,156m³、営業用においても515m³増加していますが、全体では581m³の減となっています

上水道使用量

469,266m³

1人1日あたり 170ℓ

家庭用のみ

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
家庭用	37,105	39,470	36,815	33,718	38,299	38,569	41,668	40,870	43,383	41,430	38,708	39,231	469,266
営業用	6,247	6,383	6,108	5,684	6,480	6,205	6,601	7,166	7,834	7,203	6,193	6,213	78,317
工業用	4,782	3,729	3,731	4,604	5,214	5,144	5,202	7,181	6,942	7,008	6,664	4,461	64,662
団体用	7,335	6,685	7,236	6,612	7,448	7,635	10,184	8,901	8,790	8,714	7,196	6,947	93,683
浴場用	2,046	2,139	2,020	1,532	2,055	1,985	2,051	2,260	2,701	2,251	2,019	1,980	25,039
臨時用	0	0	0	0	52	37	8	2	20	60	22	3	204
船舶用	18	13	3	19	31	26	33	27	37	30	107	26	370
合計	57,533	58,419	55,913	52,169	59,579	59,601	65,747	66,407	69,707	66,696	60,909	58,861	731,541

(単位:m³)

下水道使用状況

平成14年10月に供用を開始した下水道は年度毎に供用区域の整備が進められ、これに伴って使用件数、使用量が増加しています。家庭用においては一昨年と比較して使用件数で115件、使用量で14,327m³の増加となっています。

下水道使用量

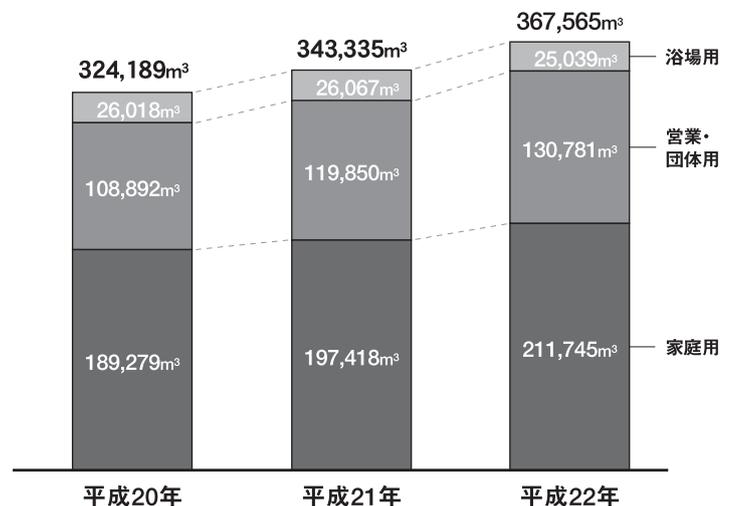
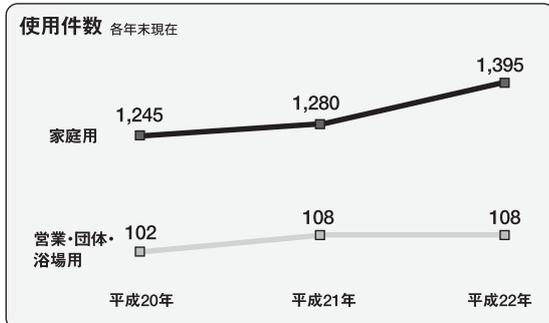
211,745m³

1世帯1日あたり 429ℓ

家庭用のみ。世帯は年間平均。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
家庭用	16,314	17,485	16,542	15,207	16,974	17,234	18,708	18,500	19,743	18,937	17,980	18,121	211,745
(件数)	1,279	1,282	1,289	1,338	1,352	1,351	1,366	1,381	1,390	1,387	1,390	1,395	-
営業・団体用	10,092	9,239	9,290	9,170	10,496	10,471	11,208	13,368	13,103	13,175	10,721	10,448	130,781
(件数)	107	108	107	108	108	108	108	108	108	109	107	107	-
浴場用	2,046	2,139	2,020	1,532	2,055	1,985	2,051	2,260	2,701	2,251	2,019	1,980	25,039
(件数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
合計	28,452	28,863	27,852	25,909	29,525	29,690	31,967	34,128	35,547	34,363	30,720	30,549	367,565

(単位:m³)



“光回線”整備工事が完了しました

天売・焼尻地区

各家庭に設置した電話機で
テレビ電話が可能になります！



各家庭に設置した電話機同士で、相手の顔を見ながら会話ができます。

町では、離島地区と市街地区との情報通信格差の解消を図るため、国の交付金を使って天売・焼尻地区に光インターネット接続サービスの提供をはじめとした情報通信基盤を整備しました。あわせて、緊急情報などを知らせる情報通信ネットワークの整備も進め、島内数カ所に屋外スピーカーを設置。さらに、すべての世帯に電話機（IP告知端末）を取り付けました。4月1日に本格的な運用をスタートしますが、具体的な操作方法などは

あらためてお知らせしますので、ご理解をお願いします。

フレッツ光ネクストが開通

今回の工事完了により、2月10日からNTT東日本の超高速インターネット接続サービス「フレッツ光ネクスト」(有料)が開始されます。離島地区にお住まいの方でパソコンをお持ちの方はぜひ、サービスの利用を検討ください。

お問い合わせ

情報通信ネットワークについて
政策推進課政策調整係
☎ 62・1211(内224)
フレッツ光ネクストについて
NTT東日本北海道旭川支店
サポートセンター
☎ 0800・800・5586

北海道立羽幌病院からのお知らせ 【平成23年3月分外来診療体制】

診療科	月		火		水		木		金		応援医師	受付時間等
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
(循環器内科)	—	—	—	—	予約	予約	—	—	—	—	留萌市立病院より	8:00~11:00
(総合内科)	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	留萌市立病院より	13:30~15:30
(禁煙外来)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	予約		診療は14:00から
外科・整形外科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	火曜日の外科は留萌心優会より	8:00~10:30
整形専門外来 ※完全予約制	第1・3火曜日(1日・15日) 午前・午後 毎週 木曜日(10:30~15:30)・金曜日(9:00~正午)										留萌市立病院、渡部整形外科より	8:00~10:30
小児科	小児科医師の診療(下記以外は内科医師が午前中診療) ①毎週木曜日 午前・午後 ②第2・3火曜日(8日・15日) 午前・午後										①札幌医大小児科より ②旭川医大 井上講師	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	金野医師	8:00~11:00、13:30~15:00
ミルキー外来	—	—	予約	予約	—	—	—	—	—	—	当院助産師	電話にて申し込み
眼科	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	旭川医大より	8:00~11:00
皮膚科	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	札幌医大より	8:00~11:00
耳鼻咽喉科	第1・3水曜日(2日・16日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00~11:00
泌尿器科	第2・4金曜日(11日・25日) 午前中のみ										札幌医大より	8:00~11:00
精神科	月1回(紹介患者のみ、完全予約制)										札幌医大 齋藤教授	

【医師着任のお知らせ】

1月から新しく副院長として鈴木紀行^{のりゆき}先生が着任しました。外科・整形外科を担当します。どうぞよろしくお願ひします。

お願い

緊急性のない軽症の方は、夜間・土日・祝日の受診は控え、平日の診療時間中に受診するようご協力をお願いします。

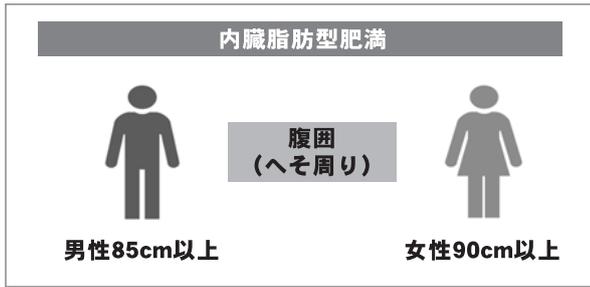
☞ 診療の予約・お問い合わせ 北海道立羽幌病院 ☎ 0164-62-6060 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/hbb/>

【連載】メタボ予防ですこやか生活

当てはまっていませんか？メタボの基準

文=上田 千歌子(保健師)

図：メタボリックシンドロームの診断基準



次の3項目のうち2つ以上に該当する場合
メタボリックシンドロームと診断されます

<p>高血圧</p> <p>(次のどちらでも該当)</p> <ul style="list-style-type: none"> 最高血圧が130mmHg以上 最低血圧が85mmHg以上 	<p>高血糖</p> <p>空腹時血糖が110mg/dl以上</p>	<p>高脂血症</p> <p>(次のどちらでも該当)</p> <ul style="list-style-type: none"> 中性脂肪が150mg/dl以上 HDL(善玉)コレステロールが40mg/dl未満
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

近

年、広く浸透してきたメタボ(メタボリックシンドローム)。ただお腹が出ていくという外見だけの問題ではなく、脳卒中や心筋梗塞などの重大な病気に進行する危険性をはらんでいます。また、その過程で自覚症状が全くない点が最も恐れられています。メタボの基準や肥満が及ぼす影響について、いま一度振り返ってみましょう。

メタボの診断基準

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪の蓄積に加え、高血圧・脂質異常・高血糖のいずれかが組み合わさった状態をいいます。太っていて他に異常がなければメタボとは診断されません。(図参照)

男性は特に要注意？

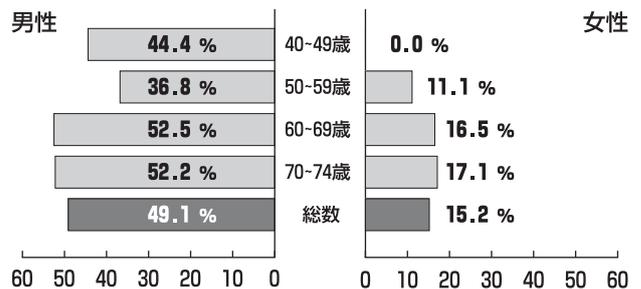
昨夏に実施した特定健診でメタボリックシンドローム該当者予備軍含むと判定された人は、男性が56人で受診した人の49・1%、女性は31人で15・2%を占めていました。特に男性では2人に1人がメタボ該当者と、その割合も高く、個々の生活習慣の改善が今後の課題となっていることがグラフからみてわかります。

肥満はなぜ悪いのか

肥満には、男性に多い内臓脂肪型と女性に多い皮下脂肪型の2つのタイプがあります。どちらにも共通して言えることは、内臓脂肪も皮下脂肪も脂肪細胞のかたまりということ、そして脂肪細胞自身が色々な

メタボリックシンドロームと予備軍の状況

- 平成22年夏の特定健診結果より(離島含む) -



※対象は国民健康保険被保険者のみ。

生理活性物質(ホルモン)を分泌しているということから、肥満が続くと脂肪細胞から悪い物質の分泌量が増え、血糖値や中性脂肪の上昇など動脈硬化を進行させます。さらに、脳卒中や心筋梗塞などの合併症を伴う危険性が高くなります。

このような事態を予防するためには、毎年健診を受け、自分の体で何が起きているのかを知ること、そして早めに生活習慣を改善し、肥満を解消あるいは予防することです。

まちの出来事

from
photoclip

1月 | January

1 吹雪の中、出初式が行われました。屋外式では、職員並びに団員が制服や法被姿できりりと整列し、消防団長、消防長を経て消防管理者である舟橋町長に人員報告が行われました。(1/7)

2 羽幌えびタコ焼き餃子推進協議会が加盟する北海道ご当地カレーエリアネットワークの活動の一環として、学校給食にご当地グルメの「えびタコ餃子カレー」が提供されました。天売小中学校では保護者なども招き、その食感を確かめながら味わっていました。(1/26)

3 羽幌町議会議員の大山新太郎さんが北海道社会貢献賞の自治功労者に選ばれ、伝達式が行われました。式では高橋知事にかわり高田留萌振興局長から表彰状と記念品が贈られました。(1/21)

4 羽幌町子ども会百人一首大会が開かれました。あいにくの天候のため今年も離島地区のチームが欠場、市街地区の小学生6チームによるリーグ戦が繰り広げられました。(1/14)

5 子ども自然教室のわかさぎ釣り体験が朱鞠内湖で開催。26名が参加し、釣果は多い子で5、6匹とあまり満足のいく結果とはなかったようですが、貴重な体験となったことでしょう。(1/29)

6 平成23年羽幌町成人式が開催されました。華やかな振袖や羽織袴、スーツ姿の新成人53名が出席し、久しぶりの再会と大人への門出を互いに祝福していました。(1/9)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



5

3

4

6

1

2



岩井 くるみちゃん (7) / 岩井 みさきちゃん (10)

③ 3月3日は「ひな祭り」ということで、仲良し姉妹に挑戦してもらいました。普段からお母さんのお手伝いをしていてあって料理はお手のもの。慣れた手つきと手際の良さはまさに大人顔負けです。

残念ながら「あん」が苦手という2人。肝心な味を聞いてみると、ちょっぴり顔をしかめていましたが、きちんと完食してくれました。今回の挑戦で少しは克服できたかな？

毎月19日は「食育の日」



食育をテーマに親子で作れる簡単料理を隔月で紹介しています。幼児期から食べものをバランスよく食べるため、さまざまな知識を身につけることが必要です。親子で一緒に料理を作って、食べることを通して、「食」を楽しむ気持ちや食べものの大切さなどを育みましょう。

食育シリーズ vol.12 | 子どもの食べる楽しさを育む

桜餅に挑戦！

～いちご桜餅～

材料(4コ分)

■ 生地

白玉粉 10g、薄力粉 25g、水 50ml、
砂糖 小さじ1、食紅 少量、サラダ油 少量

■ あん 60g

■ いちご 4コ



作り方

- ①ボウルに白玉粉を入れ、水を少しずつ加えながら泡立て器でよく混ぜ合わせる。
- ②砂糖を加えてよく混ぜ、さらに薄力粉も少しずつ加えながらよく混ぜ合わせる。
- ③水で溶いた食紅を加えて薄いピンク色にし、10分程度休ませておく。
- ④あんは4等分にして丸めておく。
- ⑤いちごはへたを取って洗い、水気を取っておく。
- ⑥ホットプレート(フライパン)にサラダ油を薄くぬり、弱火で温める。
- ⑦生地を焼く。ホットプレートに大きじ1程度のせて楕円形にのぼす。(6cm×12cm程度の大きさにする)
- ⑧表面が乾いてきたら裏返して同じように焼き、冷ましておく。
- ⑨丸めたあんの上にいちごをのせ、焼いた生地を巻きつけてできあがり。



食育シリーズでは、挑戦してみたい親子を募集しています。希望される方はすこやか健康センターまで連絡してください。

☎ 連絡・お問い合わせ

福祉課保健係(すこやか健康センター内)

☎ 62-6020 ☒ f-hoken@town.haboro.lg.jp

栄養士さんのおはなし

来月、3月3日は「ひな祭り」。五節句の一つで「桃の節句」や「上巳(じょうみ)の節句」とも言います。近年では雛人形を飾り、女の子の誕生と成長を祝う節句ですが、もともとは自然や植物に健康を祈り、災いを祓うものだったようです。

今回はピンク色が春らしくひな祭りにもぴったりの桜餅に挑戦してもらいました。桜餅は北海道や関西でよく食べられている道明寺粉(どうみょうじ)を使ったものと、白玉粉と小麦粉の生地をクレープ状にして焼き、あんをまいた関東風の2種類があります。関東風の桜もち(ちようめいし)は長命寺餅とも呼ばれ北海道ではあまり馴染みがありませんが、このようにホットプレートやフライパンで簡単に作ることができますので、ぜひ親子で挑戦してみてください。



◆◆◆ 今月の新刊 ◆◆◆

一般書

ズッコケ中年三人組 age45

那須 正幹 著

子ども写真の撮り方手帖

川野 恭子(きよん) 著

なぜ「そうじ」をすると人生が変わるのか

志賀内 泰弘 著

イラストで!暮らし便利ノートの作りかた

Yuzuko 著

緑のアイデア

石原 和幸 著

世界のポスト

ベルンハルトM.シュミッド 著

国際問題がわかる!世界地図の読み方

池上 彰 著

児童書

リタイア犬ポリーの明日

日野 多香子 作

さらば、シッコザウルス

服部 千春 作

ジジのエジプト旅行

ラッセル・オスファテール 作

こどもほじょりん製作所

安井 寿磨子 作

チェブラーシカ

エドゥアルド・ウスペンスキー 原作

かわうそ3きょうだいのふゆのあさ

あべ 弘士 作

ふゆねこ

かんの ゆうこ 作

◆◆◆ おすすめ ・ ご案内 ◆◆◆



誰も教えてくれないお金の話

うだ ひろえ 著

お金が貯まらないのって、そういうことだったの?思わず「目からウロコ」が連続の誰も教えてくれないお金の話。一生使えるお金の知恵が詰まった楽しくてタメになる一冊です。



あたらしいみかんのむきかた

岡田 好弘・神谷 圭介 編

みかん1個をむくだけでどうぶつの形になる前代未聞の工作絵本。みかんに掲載図のとおり線を描き込み、そのとりにカッターなどで切り抜けばどうぶつの形ができあがります。

臨時休館のお知らせ

蔵書点検のため休館します。ご不便をおかけしますが、よろしく申し上げます。



日程 2月21日(月)～2月25日(金)

貸し出しはできませんが、返却は図書室前にポスト置きますので、そこをお願いします。
2月26日(土)から平常どおり開館します。

あざらしおはなし会 3月12日(土)午後2：00から

絵本の読み聞かせをしています。

紙芝居や楽しい遊びもあります。気軽にご参加ください。



2人は大の仲良し。おもちゃで遊ぶのが大好きです。

小森 美依那ちゃん(2才3カ月)

真帆ちゃん(6カ月)

父 真二さん 母 美佳さん



「あったあ」と指さす毎日。今日は何を指つけるのかな?

長谷部 遥真くん(1才3カ月)

父 真さん

母 郁絵さん



掲載希望の1～3才のお子さん募集中。詳しくはお問い合わせください。

政策推進課広報聴係

☎ 0164-62-1211 (内線221)

✉ s-kouhou@town.haboro.lg.jp

記録的な大雪で幕開けとなった平成23年。1月6日から7日にかけての暴風雪では国道が寸断され、私たちの生活に大きな影響を与えました。町内は除雪作業に追われ、もう「うんざり」といった感じですが油断は禁物です。さらには、インフルエンザが猛威を奮っています。気温の変化と体調管理にも気をつけ、頑張ってこの冬を乗り越えましょう。

☎ 0164-62-1211(代表)
🌐 <http://www.town.haboro.lg.jp/>
✉ seisaku@town.haboro.lg.jp

お知らせ

インフルエンザにご注意ください！

管内のインフルエンザ罹患者は「注意レベル」に達しており、乳幼児や成人を中心に流行しています。全国的に季節性インフルエンザ(A香港型)に加え、新型インフルエンザの感染が広がっており、今後、さらなる感染拡大も予測され、一層の注意が必要です。

一人ひとりが基本的な予防を心がけるなど、健康管理に十分注意しましょう。



感染予防のポイント

- ・こまめな手洗い、うがいの励行
- ・咳などの症状がある方は咳エチケットの徹底
- ・症状がある方は外出を控え早めの受診

お問い合わせ 福祉課保健係

すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

野鳥の死がいを見つけても触らないで

昨年10月と今年の1月、北海道内で相次いで高病原性鳥インフルエンザウィルスが確認されました。

このウィルスは、特殊な場合(感染した鳥との濃密な接触など)を除き、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活で鳥の排泄物などに触れた後は、うがい手洗いをすれば過度に心配する必要はありません。冷静な行動をお願いします。

- ・鳥の死がいや衰弱している野鳥を見つけた場合は、素手で触らないようにしましょう。
- ・鳥の排泄物に触れた後は、しっかりと手洗いし、念のためうがいをしておきましょう。
- ・水辺などに立ち寄り、野鳥の糞などを踏んでしまった場合は、念のため靴底を洗いましょう。

野鳥が大量に死んでいたり、衰弱して異常な様子を発見したときは、連絡をお願いします。

連絡・お問い合わせ

留萌振興局環境生活課 ☎ 0164-42-8436
町民課環境衛生係 ☎ 62-1211 (内線105・106)

「暮らしぶりの映し ～北の光が続く道～」



■ルート内イベント情報

【遠別町】2月12日(土)・13日(日)
第31回えんべつ冬まつり

【羽幌町】2月20日(日)
第22回おろろんウィンターフェスティバル

【羽幌町】2月27日(日)
町民スキー場「びゅーまつり」

【苫前町】2月27日(日)
第19回北海道風あげ大会兼
第38回苫前町風あげ大会

今月のトピックス

さっぽろ雪まつり会場でPR!

2月7日(月)から13日(日)の日程で行われる第62回さっぽろ雪まつり。大通6丁目会場では、各ルートの冬のイベント、9つの指定ルートと4つの候補ルートの紹介。クイズなどを通して、シーニックバイウェイの取り組みについてPRします。

萌える天北オーロラルート 運営代表者会議事務局(増毛土建株式会社内)
TEL: 0164-53-1140 FAX: 0164-53-1141
E-mail: y.sango@mashikedoken.co.jp
※留萌管内の情報が満載! るもいfan.net HP: <http://rumoifan.net/moeten>

冬期火災予防運動「2月14日～25日」

この運動は、住民一人ひとりが火災の恐ろしさを認識するとともに、出火の絶無と火災による死傷者の発生を未然に防止することを目的としています。

特に今年は複数の死者を伴う火災が全国で多発しており、住宅用火災警報器が設置されていれば多くの人命が救われた可能性があります。次の5つの目標を重点に、火災から大切な命を守りましょう。



重点目標

- 火災発生の絶無
- 火災による死亡事故の絶無
- 危険物等の事故防止
- 防災家族会議の推進
- 防火機器(住宅用火災警報器など)の普及推進

住宅火災から命を守る7つのポイント

- 寝たばこは、絶対にしない。
- ストーブの周りには燃えやすい物は置かない。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐため防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すため住宅用消火器を備える。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
- 逃げ遅れ防止に有効な住宅用火災報知器を設置する。

お問い合わせ

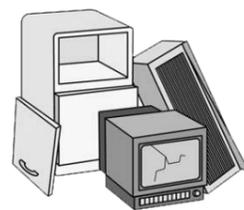
北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

不要となった家電は正しく処分を

今年7月に地上アナログ放送が終了します。テレビなど家電リサイクル法対象製品を買い替えた場合、新たに製品を購入した販売店が引き取り、メーカーがリサイクルします(有料)。正しい処理とリサイクルにご協力をお願いします。

家電リサイクル法対象製品

- ・テレビ(液晶、プラズマ含む)
- ・エアコン
- ・冷蔵庫
- ・冷凍庫
- ・洗濯機
- ・衣類乾燥機



なお、買い替え以外(以前に購入など)の場合も家電販売店が対応していますので、ご相談ください。

お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 62-1211 (内線105・106)

1月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から1月における各件数などのお知らせです。

日中は雪も解けて路面が出ているところも多いですが、夜間は再び凍結します。運転の際はご注意ください!

交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	1件	(1件)
死者	0人	(0人)
負傷者	1人	(1人)

消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	42件	(42件)
搬送人員	43人	(43人)
火災件数	1件	(1件)
損害額	調査中	(調査中)
死者	0人	(0人)
負傷者	1人	(1人)

第26回 羽幌町交通安全運動基金造成

カラオケ大会

羽幌町から悲惨な交通事故の犠牲者を出さないため、今後も継続して官民一体となった交通安全運動を進めていく必要があります。みなさんのご理解をお願いします。

【とき】 2月26日(土) 午後6:00
【ところ】 中央公民館大ホール
【入場料】 1,000円 ※当日券は会場受付で販売
【主催】 羽幌町交通安全協会
羽幌町交通安全運動推進協議会



入場券の購入・お問い合わせ

羽幌町交通安全協会 ☎ 62-1110(羽幌警察署内)

第10回海鳥デザインコンテスト作品募集

これまで数多くの作品の応募があった「海鳥デザインコンテスト」は、今回が最後の開催となります。ふるってご応募ください。

なお、受賞作品は、海鳥保護や観光振興、特産物のPR活動などに使用されます。

募集内容 海鳥保護や海洋環境保全のメッセージが伝わるようにデザインされた海鳥のデザイン画

募集区分 オロロン鳥部門(高校生以上)
ケイマフリ部門(中学生以下)

応募期限 3月15日まで(必着)

応募規定や応募方法などコンテストの詳細はホームページまたは電話でご確認ください。



第9回ケイマフリ賞受賞作品
ケイマフリ | 齊藤 月咲 (羽幌町)

応募・お問い合わせ

北海道海鳥センター ☎ 69-2080

いちい大学新入生募集

羽幌町在住の60歳以上の方のための大学です。生きがいのある充実した生活をつくりだすための学習と交流の場です。あなたもいちい大学に入学しませんか。

対象 町内の60歳以上の方

授業料 無料(但し、学生自治会費など若干必要です)

申込期限 3月31日(木)まで



申込・お問い合わせ

社会教育課社会教育係 ☎ 62-5880

募集



天売小中学校嘱託職員等募集

教育委員会では、次のとおり天売小中学校の嘱託及び臨時職員を募集します。希望される方は次によりお申し込みください。

▶ 公務補(嘱託職員)

勤務場所 天売小中学校
募集人員 1名
職務内容 学校の保守業務
資格要件 年齢65歳以下の方(平成23年4月1日現在)
勤務時間 1週間29時間以内とし、別途定める
雇用期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
報酬 月額 111,500円
保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険に加入



▶ 調理補助員(臨時職員)

勤務場所 天売小学校単独校調理場
募集人員 1名
職務内容 学校給食の調理ほか
資格要件
・天売島に居住し、通勤可能な方
・平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間勤務可能な方
勤務時間 月曜日～金曜日 午前9:00～午後3:00
ただし、給食欠配の日は除きます。
賃金 日額 4,240円
保険 雇用保険、労災保険に加入

申込方法 市販の履歴書(顔写真貼付)に必要事項を記入のうえ、2月28日(必着)までに学校管理課または天売支所に応募する。

選考方法 (一次選考) 履歴書による書類選考
(二次選考) 面接 日程は後日通知します

申込・お問い合わせ 〒078-4198 羽幌町南町1番地の1
学校管理課総務係 ☎ 62-1211(内線412)

中央公民館休館日の変更のお知らせ
5月の休館日は**29日(日)**に変更になります
※通常の休館日は第4日曜日

電子証明書の有効期限にご注意ください

公的個人認証サービスで使用する電子証明書の有効期限は発行から3年間です。期限が過ぎると電子証明書は失効となり、インターネットでの行政手続き(国税電子申告など)ができなくなりますので、事前に申請(更新)することをおすすめします。なお、有効期間中でも、住所・氏名などに変更があれば自動的に失効しますのでご注意ください。

また、電子証明書が失効した後でも、申請(新規発行)により新しい証明書を取得することができます。詳しくはお問い合わせください。

申請に必要なもの

- ・本人の住民基本台帳カード
- ・手数料 500円



「公的個人認証サービス」は、インターネットでの行政手続き(電子申請)で、申請者が本人であることや申請内容が通信中に改ざんされていないことを、電子証明書により証明するものです。

お問い合わせ

町民課総合受付係 ☎ 62-1211(内線102・103)

イベント・行事



町民スキー場「びゅーまつり」

寒いどうしても家に閉じこもりがちになってしまいますが、元気に外へ飛び出ませんか?

スキーやスノーボードに乗る人はもちろん、乗らない人も雪山で冬のひと時を過ごしましょう。びゅーまつり当日はリフトを無料で開放します。

日時 2月27日(日) 午前9:45

会場 町民スキー場びゅー

内容(予定) パナナポート、ゲーム、ぶた汁提供



お問い合わせ

町民スキー場びゅー ☎ 62-6800

ご存じですか? 児童扶養手当制度

児童扶養手当とは、父母の離婚などで父または母と生活を共にしていない子どもを養育されている家庭等の自立を支援するために支給される手当です。昨年8月からは父子家庭の父にも支給対象が拡大されました。

支給要件

次のいずれかに該当する子どもについて、父または母がその子どもを監護し、かつ、生活を共にしている場合。

- ・父母が婚姻を解消した(事実婚の解消を含む)
- ・父または母が死亡した
- ・父または母が一定程度の障がいの状態にある
- ・父または母の生死が明らかでないなど

手当額

受給資格者が監護・養育する子どもの人数や所得などにより決められます。

受給手続き

児童扶養手当を受給するには申請が必要です。

※個々のご家庭の支給要件や手当額、申請方法など詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ

福祉課社会福祉係 ☎ 62-1211(内線123)

町民スキー場の開設時間が変わります

3月から次のとおり開設時間が変更になりますので、お間違のないようご注意ください!

- 月曜日 休場
- 火～金曜日 午後5:00～午後9:00(ナイターのみ)
- 土・日曜日 午後1:00～午後5:00

3月6日(日)は午前10:00から開場しますが、スキー大会開催のため、コースに一部制限があります。



お問い合わせ

町民スキー場びゅー ☎ 62-6800

3月の保健・子育てカレンダー

町内の保健事業や子育て教室などの日程をお知らせします。また、毎週火・金曜日の9時30分からは、0歳から6歳までの幼稚園・保育園に未入園のお子さんとその保護者を対象に「うさこちゃんあそびの広場」を開催しています。会場はすこやか健康センターです。



日程	事業	受付・実施時間	会場
2日(水)	あいあいサークル	午前9:45～	健康センター
3日(木)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
7日(月)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター
9日(水)	乳児健診	午後1:00～	健康センター
10日(木)	特定健診結果説明会	午前9:00～	健康センター
11日(金)	特定健診結果説明会	午前9:00～	健康センター
14日(月)	小母くらぶ	午前9:30～	健康センター
16日(水)	あいあいサークル	午前9:45～	健康センター
28日(月)	母くらぶ	午前9:30～	健康センター

お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

「温泉活用健康増進事業」は今回で終了

テーマ「健康づくりの大切さ」

外出する機会の少ない高齢者のための健康教室です。平成14年にスタートして以来、これまで多くのみなさんの参加をいただきましたが、3月で終了となります。今回も保健師による健康づくりの話や簡単な体操を行いますので、気軽に楽しみながらご参加ください。



日時 3月22日(火) 午後1:30から
会場 はばろ温泉サンセットプラザ
参加料 入浴料 550円(回数券・割引券使用可)
対象者 65歳以上で温泉入浴に支障の無い方

健康に関する相談は随時すこやか健康センターで対応しています。気軽にご利用ください。

申込・お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

健康相談

保健師と栄養士による健康相談です。町内在住の方なら誰でも利用できます。軽い運動や血圧測定などを行いますので、動きやすい服装でお越しください。

期日 3月25日(金)
会場 川北老人福祉センター(午前10:00～午前11:30)
すこやか健康センター(午後1:00～午後3:00)
健康手帳をお持ちの方は、ご持参ください。

お問い合わせ 福祉課保健係
すこやか健康センター内 ☎ 62-6020

健康



献血にご協力をお願いします

移動献血車が巡回します。場所と時間は次のとおりですので、みなさんのご協力をお願いします。献血カードをお持ちの方は必ずご持参ください。



3月15日(火)
■旧NTT羽幌営業所前 午前9:00～午前10:20
■留萌信用金庫羽幌支店駐車場 午前10:40～正午
■川北老人福祉センター前 午後1:15～午後2:30
■羽幌町役場前 午後2:50～午後4:30
3月16日(水)
■北海道銀行羽幌支店前 午前9:00～午前10:20
■北るもい漁業協同組合前 午前10:40～正午
■すこやか健康センター前 午後1:15～午後2:30
■道立羽幌病院駐車場 午後2:50～午後4:30

お問い合わせ
福祉課社会福祉係 ☎ 62-1211(内線123)

3月の急病診療当番医

道立羽幌病院については土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

20日(日) 加藤病院(南6条5丁目)
☎ 62-1005



行政相談

行政についてわからないことなどがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 3月8日(火) 午前9:00～正午
会場 役場 会議室
相談内容の例
・苦情がある、困っていることがある
・苦情を申し出たが、説明や措置に納得がいかない
・手続き、サービスなどで制度や仕組みがわからない



お問い合わせ
町民課総合受付係 ☎ 62-1211(内線101)

年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。

相談には予約が必要です
希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日時 3月10日(木) 午前10:00～午後4:00
会場 役場4階 大会議室



予約・お問い合わせ
日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

心配ごと相談

羽幌町社会福祉協議会では、住民のみなさんの心配ごとへの対応として、心配ごと相談所を毎月1回開催しています。どうぞ気軽にご利用ください。

日時 3月18日(金) 午後1:30～午後4:00
会場 勤労青少年ホーム

お問い合わせ
羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

相談



「法律相談所」を開設します

交通事故をはじめ、家事、結婚、離婚、土地関係などで生じた法律に絡む問題について弁護士が相談をお受けします。事前にお申し込みのうえご利用ください。

日時 2月28日(月) 午後1:00～午後5:00
会場 中央公民館 第3研修室
相談員 ほくと総合法律事務所(札幌市)
弁護士 窪田 もとむ 氏
相談料 無料
申込期限 2月22日(火)



相談内容、件数によってはお受けできない場合があります。

申込・お問い合わせ
福祉課社会福祉係 ☎ 62-1211(内線123)

障がいに関するご相談ください

生活のしづらさを感じている方や将来に不安を感じている方などのために、巡回相談を行っています。年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますので気軽にご利用ください。

日時 毎週 木曜日 午前9:00～午後5:00
会場 川北老人福祉センター
訪問での相談も受け付けています。事前にご連絡ください。

連絡・お問い合わせ
留萌圏域障がい者総合相談支援センター「うる」
☎ 0164-43-7575 ✉ wel-sien@bz01.plala.or.jp

忘れずに！2月28日納期限の税金は、
国民健康保険税（第8期分）

【毎月27日は納税出張窓口を開設しています】

2月27日は日曜日のため 28日(月)に開設します
会場：川北老人福祉センター ☎62-1424
時間：午前9:00～正午

人のうごき

平成22年12月～平成23年1月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

奥山 聖 <small>ひじり</small> くん	(義孝・圭子)	港町
小笠原 悠星 <small>ゆうせい</small> くん	(悠葵・香純)	南1の2
阿良 颯太 <small>そうた</small> くん	(和也・由香)	南2の4
東出 奈桜 <small>なお</small> ちゃん	(晃寿・洋美)	南3の1
栗林 枇希 <small>ひまり</small> ちゃん	(優樹・郁子)	南5の3
村上 駈 <small>かける</small> くん	(達・千鶴)	北6の1
岡本 結愛 <small>ゆら</small> ちゃん	(卓・真理子)	幸町
富樫 礼 <small>れい</small> ちゃん	(潤・志穂)	幸町
高尾 萌 <small>きざす</small> くん	(靖・馨)	南町
石原 萌愛 <small>もあ</small> ちゃん	(眞志・礼美)	栄町
中村 祥太 <small>しょうた</small> くん	(貴・明子)	栄町
中村 優太 <small>ゆうた</small> くん	(貴・明子)	栄町
平間 太慳 <small>たいせい</small> くん	(厚士・亜希)	栄町

ごけっこん

橋本 睦也 <small>むつや</small> さん	中川 知世 <small>ちよ</small> さん	南5の5
原田 貴幸 <small>たかゆき</small> さん	嶋崎 育世 <small>いくよ</small> さん	南町

おくやみ

曾根 義春 <small>よしかず</small> さん	67歳	南5の3
橋本 昭雄 <small>あきお</small> さん	83歳	南5の3
佐々木 昌浩 <small>まさひろ</small> さん	48歳	北2の2
高木 武志 <small>たけし</small> さん	88歳	北4の1
畑中 友勝 <small>ともかつ</small> さん	84歳	北3の4
南部 充 <small>みち</small> さん	90歳	北町
加藤 勝也 <small>かつや</small> さん	71歳	幸町
平尾 英夫 <small>えいお</small> さん	77歳	南町
宮越 ヤエ子 <small>やえこ</small> さん	88歳	南町
小山 ミチヨ <small>みちよ</small> さん	93歳	栄町
齋藤 チヨ子 <small>ちよこ</small> さん	93歳	栄町
村上 義市 <small>よしま</small> さん	86歳	栄町
安藤 勇 <small>ゆう</small> さん	87歳	栄町
熊林 亜矢 <small>あや</small> さん	35歳	緑町
米澤 悟 <small>さと</small> さん	78歳	寿町
杉澤 年雄 <small>としお</small> さん	89歳	曙
藤田 一男 <small>かずお</small> さん	77歳	焼尻



羽幌町成人式実行委員会メンバー
竹内 朝美 さん (20才・緑町)

これからも
大好きな音楽を
ずっと続けていきたい

「成人の実感って、20才の誕生日がきても別になんにも思わなかったけど、成人式で着物を着て、みんなと写真を撮ったりして、終わってからは感じたかな」そう語るのは、新成人の一人、竹内さん。

成人式実行委員会のメンバーとして成人式の企画運営に関わり、当日は新成人を代表して、壇上で町長から記念品を受け取る役を務めました。

「東京で音楽を勉強したい」と、羽幌高校1年の時に意を決して東京へ。サックスの演奏を勉強しながら、通信制の高校に学んだという行動力の持ち主です。音楽の分野はジャズ、「全部自分で調べて、

自分で決めて行った」そうですが、お父さんが亡くなったのを機に羽幌に帰り、現在はJAオロン資材課に勤務、社会人としてがんばっています。

「高校生の頃は、羽幌にずっといるのはいやだなと思ったけど、帰ってきてみると、また違って見えてます」と、家族や友達がいる故郷羽幌に向ける視線は、すっかり暖かです。

留萌のバンド「イェマンジャー」に所属し、毎週末は留萌を中心に音楽活動、大好きなサックスを続けています。

「まだまだこれからです。これからもずっと音楽を続けていきたいです」と、明るく意欲いっぱい語ってくれました。

人口と世帯数(1月末)

人口	8,190人	(+ 1)
男	3,893人	(- 1)
女	4,297人	(+ 2)
世帯数	3,906世帯	(- 4)

()は前月比

スキ―場がなんぼる小学生成人式で輝く新成人、今月も取材先で、「いい顔」にたくさん出会えました。今年も町の元気を紹介できればと思います。どうぞゆっくりご覧ください。(M)

編集後記